平成　年度　学　校　基　本　調　査

学 校 調 査 票 （特 別 支 援 学 校） （4－4）

―平成　年5月1日現在―

都道府県番号	学校調査番号	
48	9921	4

特別支援学校　4

統計法に基づく基幹統計調査

秘

学校名	文 部 科 学	学校 / 分校
報告者 校長 氏名	文部 太郎	取扱者 氏名 文部 花子

□訪問教育学級とは，訪問教育を受けている生徒のみで編制されている学級をいいます。
該当する学級には「1」を記入します。

□学級編制上主たる教育の対象としている障害種別に「1」を記入します。
さらに，重複障害学級にあっては，その重複する障害種別の欄に「2」を記入します。

□単式学級の場合は「1」を，複式学級の場合は「2」を記入します。
単式学級：同学年の生徒で編制されている学級
複式学級：2以上の学年の生徒で編制される学級

□学級設置の届出はしているが，5月1日現在在籍生徒がいない場合，「生徒数計」欄と「学年別」欄に「N」を記入します。

□「17 通学状況別在学者数」の「高等部」欄と合計は一致していますか。

15（4）高等部の学級別在学者数（学級ごとに一段ずつとって記入する。）（つづき）

学級区分		学級編成別	障害種別 視覚障害	聴覚障害	知的障害	肢体不自由	病弱・身体虚弱	訪問教育学級	生徒数計 男	生徒数計 女	学年別 1学年 男	1学年 女	2学年 男	2学年 女	3学年 男	3学年 女	年齢別 15～17歳 男	15～17歳 女	18～20歳 男	18～20歳 女	21歳以上 男	21歳以上 女
本科	1学年	9010 1			1				4	3	4	3					4	3				
	2学年	9020 1			1				2	5			2	5			2	5				
	3学年	9030 1			1				4	4					4	4	3	4	1			
	2個学年複式	9040 2			2	1			3	2	2		1	2			1	1	2	1		
	3個学年複式	9050 2			2	2	1	1	3	1	2			N	1	1	2		1	1		
		9060																				
		9070																				
		9080																				
		9090																				
		9100																				
		9110																				
		9120																				
専攻科	複式1	9410 2				1			N				N		N							
	複式2	9420 2			1				1	2	1	1		1				1	1		1	
		9430																				
		9440																				
		9450																				
		9460																				
別科		9610																				
		9620																				
		9630																				
		9640																				
生徒数合計		j＋k＝l							j 17	k 17	9	4	3	8	5	5	12	13	5	3		1

□学科番号は必ず記入してください。
当該項目には小分類の学科番号を記入します。

□本科の入学者のみ記入します。
入学者は5月1日までに入学を決定した者とし，転入学者は含めません。
また，補欠入学者及び入学後5月1日までに他の学校へ転学した者は含めますが，入学を取り消した者及び退学した者は除きます。

20 高等部の学科別在学者数及び入学者数

学科名		学科番号	在学者数 本科 男	本科 女	専攻科 男	専攻科 女	別科 男	別科 女	計 男	計 女	計	本科の入学者数（再掲） 男	本科の入学者数（再掲） 女
普通科		5010 100	16	15	1	2			17	17	34	8	3
専門教育を主とする学科（小学科別に記入する。）	科	5020											
	科	5030											
	科	5040											
	科	5050											
	科	5060											
	科	5070											
	科	5080											
	科	5090											
	科	5100											
	科	5110											
計		5150 999	m 16	n 15	0	0	0	0	j	k 15	l 31	8	3

□5月1日現在在籍生徒がいないことを示します。

は，別々に調査票を作成する。分校の調査票は，本校で取りまとめ，

2．数字は，□□□ の中に一字ずつ，右側につめて記入する。
3．「15」の「学級編成別」欄には，単式学級は「1」を，また複式学級は「2」を記入する。
4．「15」の「障害種別」欄には，当該学級が単一障害学級の場合には該当する欄に「1」を記入する。重複障害学級の場合には主たる障害の該当する欄に「1」を，併せ持つ障害の該当する欄に「2」を，それぞれ記入する。
5．「訪問教育学級」欄には，該当する学級に「1」を記入する。
6．**「15」欄の記入方法は，手引の説明をよく読むこと。**また，5月1日現在学級は設置されているが在籍者がいない学級がある場合は，「生徒数計」及び「学年別」欄に N と記入する。
7．「19」の「学科名」欄は，主として履修する科目のコースにより区分して記入する。
8．「19」欄の「本科の入学者数（再掲）」は，学科別に「在学者数」の「本科」より大きくなることはない。
9．符号j～nは，調査票の各欄の同符号と必ず一致しなければならない。
10．「計」欄があるところは，必ず検算をする。